

7 中学校 美術科 問題用紙

(3枚のうち1)

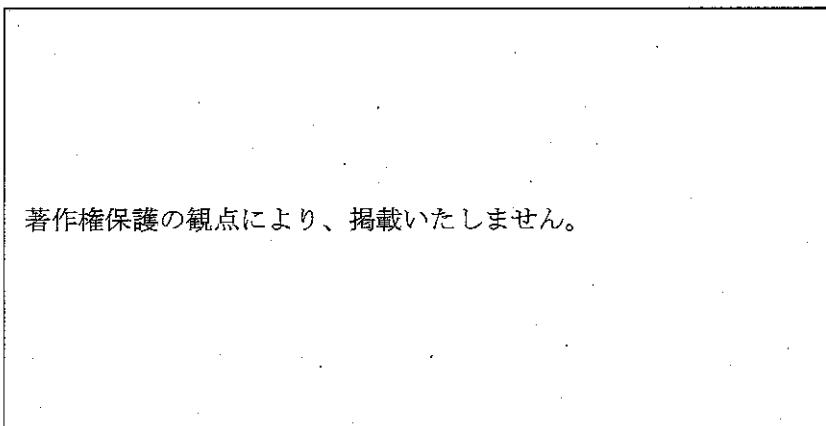
受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

1 次の1～4に答えなさい。

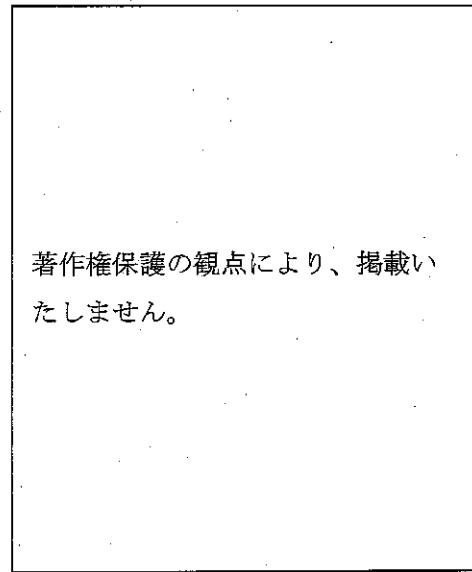
- 1 次の(1)・(2)の作品の作者は、それぞれ誰ですか。その作者名を書きなさい。また、(1)・(2)の作者やその作風についての説明として最も適切なものを、それぞれ下の(ア)～(エ)の中から選び、その記号を書きなさい。

(1)



作品名 (ドーピニーの庭)

(2)



作品名 (ラ・フランス)

- (ア) オリエンタルな主題を好み、古典にならった整然とした構図で、高度な素描技術によって写実的に描いた。
(イ) 色彩を用いて個人の感情を描く試みを追求した。うねりが残る強い筆致と、混色をほとんど行わない非常に明るい画面による独特の世界観を創り上げた。
(ウ) パリ近郊のバルビゾン村を中心に制作活動し、身近な自然や田園風景を写実的に描いた。
(エ) 強烈な色彩と大胆な筆づかい、単純化により激しくデフォルメされた形態で描きつつも、調和のとれた装飾的な画面構成を目指した。

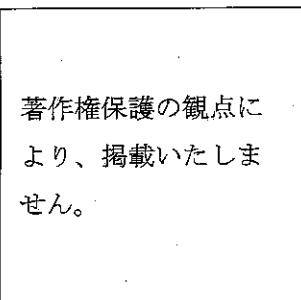
- 2 次の(1)・(2)は、仏像をつくる際に用いられる技法を表しています。これらはどのような技法ですか。それぞれ簡潔に書きなさい。

(1) 脱活乾漆造

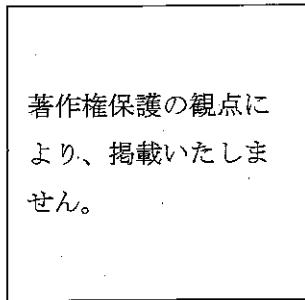
(2) 寄木造

- 3 次の(1)～(3)は、日本の伝統文様です。これらの文様の名称はそれぞれ何ですか。書きなさい。また、それぞれの文様は何の形を基につくられていますか。簡潔に書きなさい。

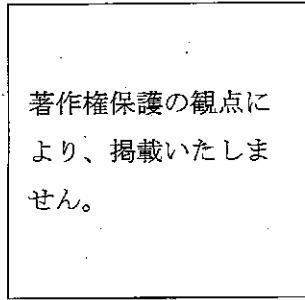
(1)



(2)



(3)



中学校 美術科 問題用紙

(3枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

4 美術館は、社会教育のための機関としての役割を果たすことが期待されています。美術館の役割にはどのようなものがありますか。簡潔に書きなさい。

2 第3学年において、地域の企業のロゴマークを制作する学習を行うこととします。これに関して、次の1・2に答えなさい。

1 生徒が主体的に学習に取り組むことができるようにするために、あなたはどのような導入を行いますか。導入のねらいと学習活動を簡潔に書きなさい。

2 生徒にロゴマークを考える上で大切なことは何かを理解させるために、教師が、次の「架空の企業の情報」を基に、ロゴマークを制作し、参考作品として提示することとします。あなたは、どのようなロゴマークを生徒に提示しますか。提示するロゴマークを描くとともに、その制作意図について簡潔に書きなさい。

「架空の企業の情報」

「安芸小富士酒造」は、南広島市にある創業140年の老舗酒造である。

企業理念は、「地元の銘水を生かした伝統的な製法によって人々に愛される酒造りに努めることで、人と自然と文化をつなぐ。」である。

主力商品は、フルーティな甘口の銘酒「安芸小富士」である。県内をはじめ国内での知名度は高く、「安芸小富士」の売れ行きは安定している。また、近年は、海外向けにインターネットによる販売を開始し、徐々に販売数は増加しつつある。

企業のある南広島市は、米作りと酒造りが主な産業であり、日本有数の酒どころである。市内西部には、標高1000mの安芸山に源流をもつ小富士川が流れしており、螢が生息している。

7 中学校 美術科 問題用紙

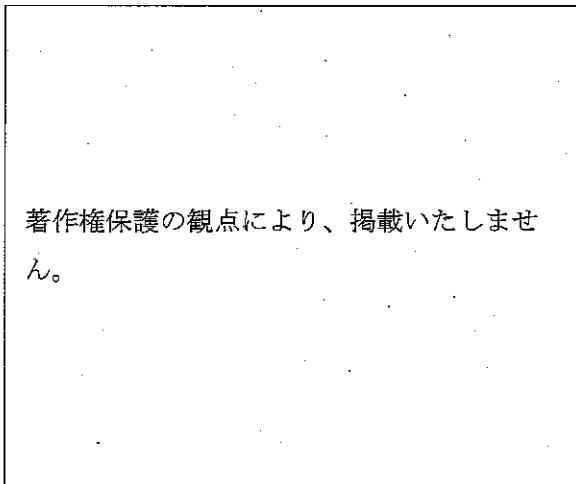
(3枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

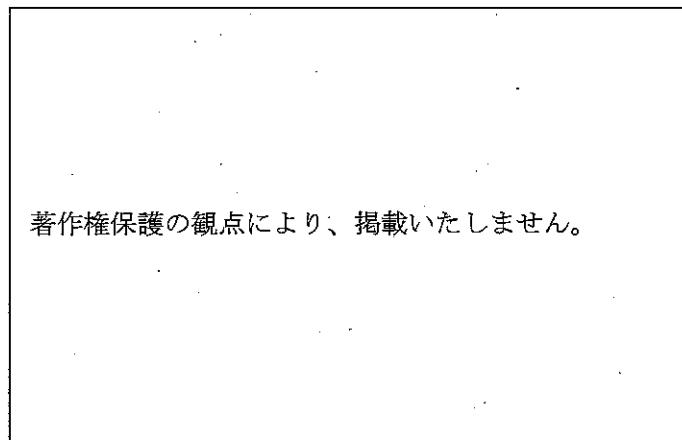
- 3 第3学年において、「水辺の風景」をテーマとして絵画を制作する学習を行うこととします。これに関して、次の1・2に答えなさい。

- 1 この学習の導入では、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練るために、次の作品を提示して比較鑑賞させることとします。これらの作品のどの部分に着目させて、それぞれの作品のどのような表現の工夫に気付かせますか。簡潔に書きなさい。



著作権保護の観点により、掲載いたしません。

作品名（漣）
作者名（福田平八郎 1892～1974）



著作権保護の観点により、掲載いたしません。

作品名（アルジャントウイユのレガッタ）
作者名（クロード・モネ 1840～1926）

- 2 この学習において、生徒が主題を生み出すことができるようにするためには、どのような指導を行いますか。簡潔に2つ書きなさい。

- 4 平成29年3月告示の中学校学習指導要領 美術【第2学年及び第3学年】2 内容 B 鑑賞 (1) イ (ア) には、「身近な環境の中に見られる造形的な美しさなどを感じ取り、安らぎや自然との共生などの視点から生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして、見方や感じ方を深めること。」とあります。これに関して、次の1・2に答えなさい。

- 1 身近な環境の中に見られる造形的な美しさなどを感じ取るとは、どのようなことですか。簡潔に書きなさい。
2 生徒に見方や感じ方を深めさせるようするためには、どのような指導の工夫を考えられますか。簡潔に書きなさい。

- 5 玉ねぎを持った手を想像し、それを立体感や質感が表れるように、鉛筆で陰影をつけてデッサンしなさい。

7

中学校 美術科 解答用紙

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄			
1	(1)	作者名		作者や作風	
	(2)	作者名		作者や作風	
2	(1)				
	(2)				
3	(1)	名称		形	
	(2)	名称		形	
	(3)	名称		形	
4					

7

中学校 美術科 解答用紙

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄		
	導入のねらい 1		学習活動
2	参考作品 2		
	制作意図		

7

中学校 美術科 解答用紙

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄		
3	1	着目させる部分	(漣) にみられる表現の工夫
			(アルジャントウイユのレガッタ) にみられる表現の工夫
	2		
4	1		
	2		

7

中学校 美術科 解答用紙

(4枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄
5	